

品番	自動点滅器	適合ランプ（同梱）	取付部品品番	備考
YF21438	なし	20形 パルック蛍光灯	YK23005（φ60鋼管ポール取付金具）	・器具の取付けには、 取付場所に応じて、 取付付属品が別途 必要です。
YFX21477 （低誘虫型）			YK23007（φ76、φ89鋼管ポール取付金具）	
YF21439	YK22815（φ190～350電力柱取付バンド）			
YFX21478 （低誘虫型）	YK23097（φ60～114鋼管ポール取付バンド） YK23098（電力柱取付用省施工金具）			

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

安全に関するご注意

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。

警告

- 施工は取扱説明書にしたがい、確実にを行う。施工に不備があると落下・感電・発火の原因となります。
- 器具の改造及び、構成部品の交換をしない。落下・感電・発火の原因となります。

注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行ってください。やけど・感電の原因となります。
- ランプ交換の際には、各部のなまえと取り付けかたにしたがって確実に行ってください。不備がありますと、落下・感電・発火の原因となります。
- 自動点滅器交換の際は、2ページ目の自動点滅器交換方法に従って確実に行ってください。不備がありますと、落下・感電・発火の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置場所により環境ストレスはことなります。ご使用期間が10年に満たなくても発錆があればすぐに点検・交換をしてください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
また、設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をしてください。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検をしてください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

保証について

- 1: 保証について
この商品の保証期間は1年間です。安定器は3年間です。
但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 2: 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 3: 補修性能部品（電気部品）について
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ／自動点滅器交換

注意（必ず電源を切って行ってください。感電の原因になります。）

- 器具の清掃について……………汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり乾いた布で仕上げてください。シンナーやベンジンでふかないで下さい。変色・変質の原因となります。
- ランプ交換について……………本体表示に従って、指定されたランプをご使用下さい。（パナソニック製ランプをご使用下さい）
- 自動点滅器交換について……………自動点滅器は、ランプ・グロー球と同様に消耗品ですので定期的（3～5年）な交換を推奨いたします。（EEスイッチの定格寿命 2000回）指定された自動点滅器をご使用ください。
- アームの初期錆について……………アームの切断端面部に初期赤錆が発生しますが、耐食性に問題はありません。
詳しくは承認図『Zn-Al系合金メッキの特性について』（図番：T4AA20120）をご覧ください。

適合ランプ・自動点滅器	蛍光灯	グローランプ	自動点滅器
	FL20SS・ENW/18	FG-1E	WCE8301

定格

電圧	入力電流	消費電力	周波数	ランプ電力	
AC100V	0.34A (0.24A)	22W (21.5W)	50Hzまたは60Hz専用	18W	() は高力率の場合

安全に関するご注意

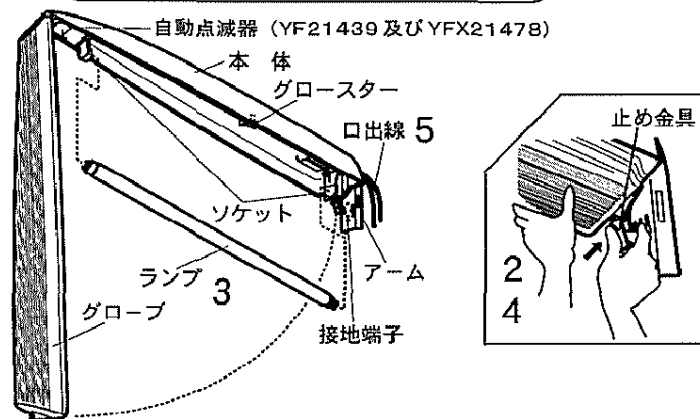
警告

- 施工は、取扱説明書にしたがって確実に進行。施工に不備があると落下・感電・発火の原因となります。
- 器具の改造及び、構成部品の交換をしない。落下・感電・発火の原因となります。
- 振動や衝撃の多い場所では使用しない。落下・感電・発火の原因となります。

注意

- この器具は一般屋外用（防雨型）です。それ以外の場所では使用できません。
- 60m/s仕様です。これ以上の風速の影響を受ける場所では使用しないでください。器具落下の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）周波数以外の電源で使用しないでください。発火・感電の原因となります。
- 周囲温度35℃以上での使用はしないでください。
又、施工時の一時的な点灯確認以外は日中点灯はしないでください。不点や発火の原因となります。
- 周囲温度5℃以下での使用はお奨めできません。明るさが得られない場合があります。

各部のなまえと取り付けかた



- 1 器具を壁面又は鋼管ポール、電力柱へ取り付ける
・取付方法は下の取付方法を参照ください。
- 2 止め金具を押えてグローブを開く
- 3 同梱のランプの包装をはずし、ランプ両端のピンをソケットの溝に挿入し、ランプを回転させ取付ける
- 4 グローブを本体に押し込み止め金具をグローブに確実に嵌合させる
・止め金具を押えながら、グローブを本体に押し込む。
- 5 電源線を接続する
・口出線に電源線を確実に接続する。
アーム正面の接地端子に、D種（第3種）接地工事を行う
接続に不備があると、感電・発火の原因となります。

自動点滅器内蔵の場合 (YF21439 及び YFX21478)

- (ご注意)
- 昼間でも暗い場所（木かげ、ひさしの下等）に取り付けますと、早く点灯、遅く消灯することがありますが異常ではありません。
 - 夜間でも明るい場所、隣地や街路の照明が自動点滅器に直接当たる場所への取付けはお避けください。点灯しないことがあります。
 - 器具点検時の点灯確認の際には、自動点滅器部分の上下を厚手の布などで覆ってください。上側のみでは点灯しない場合があります。

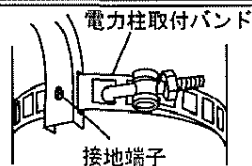
自動点滅器の交換方法



電力柱取付の場合

YK22815 を使用

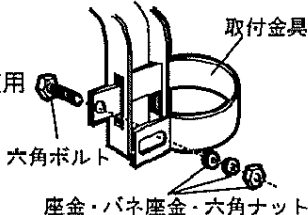
- ① 金具を穴に引掛ける
- ② ナットを確実に締め付ける



鋼管ポール取付の場合 (1)

YK23005、YK23007 を使用

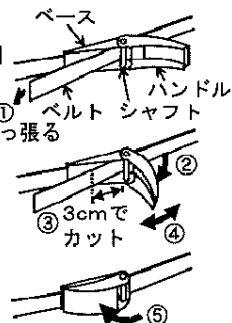
- ① 六角ボルトを取付金具に通す。
- ② 座金、バネ座金、六角ナットにて確実に締め付ける。



鋼管ポール取付の場合 (2)

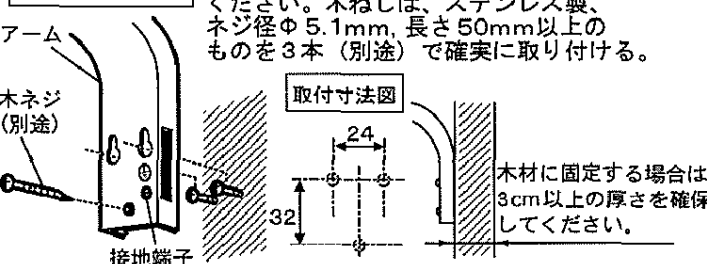
YK23097 を使用

- ① ベルトの先端をシャフトの間（シャフトは2枚構造）に通してたるまない程度にはります。
- ② ハンドルを90° 起こして仮止めます。
- ③ ベルトのあまった部分をシャフトから3cmのところまで切断します。
- ④ ハンドルを往復動作させ（ラチェット機構）ベルトを緩むことなく十分に締めます。
- ⑤ ハンドルをベースに重なるまで倒してストッパーはめます。



壁面取付の場合

施工はグローブを本体から開けた状態で行ってください。木ねじは、ステンレス製、ネジ径φ5.1mm、長さ50mm以上のものを3本（別途）で確実に取り付ける。



- ・ 強風や積雪のある所に取付けしないでください。落下の原因となります。
- ・ 合板やベニヤなどの軟らかい木材には、取付けしないでください。取付けに不備があると、落下の原因となります。

φ60等小径の鋼管取付の場合

鋼管取付バンドは右図の位置で取り付けしないでください。バンドのベースが変形し、締め付けが出来なくなります。

右図の位置に取り付けてください。

